



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年7月31日

上場会社名 株式会社ぐるなび

上場取引所 東

コード番号 2440 URL <https://corporate.gnavi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉原 章郎

問合せ先責任者 (役職名) 専務執行役員 (氏名) 山田 晃久

TEL 03 - 3500 - 9700

四半期報告書提出予定日 2019年8月1日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	7,551	△8.0	80	△86.6	90	△85.0	61	△84.7
2019年3月期第1四半期	8,209	△6.6	598	△57.3	602	△57.1	400	△58.1

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 9百万円(△98.0%) 2019年3月期第1四半期 451百万円(△52.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	1.31	1.31
2019年3月期第1四半期	8.56	8.55

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	23,011	18,578	80.5	395.67
2019年3月期	23,797	18,704	78.4	398.48

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 18,531百万円 2019年3月期 18,662百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	5.00	—	3.00	8.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	4.00	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,400	△10.0	△2,000	—	△2,000	—	△2,020	—	△43.13
通期	30,800	△5.9	△3,500	—	△3,500	—	△3,550	—	△75.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期1Q	48,675,100株	2019年3月期	48,675,100株
2020年3月期1Q	1,839,162株	2019年3月期	1,839,162株
2020年3月期1Q	46,835,938株	2019年3月期1Q	46,785,530株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期のわが国経済は、輸出や生産の弱さが見られるものの、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな景気回復基調が続きました。当社サービスの対象である外食産業においては売上高が前年を上回る月が続きましたが、労働需給の逼迫等経営環境には厳しさも見られます。

当第1四半期連結累計期間の売上高は7,551百万円(前年同期比8.0%減)となりました。事業区分別の売上高は、下表のとおりです。

区分		前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	対前年 同四半期 増減率 (%)
		金額(千円)	金額(千円)	
基盤事業	飲食店販促サービス			
	ストック型サービス	6,778,289	6,014,658	△11.3
	スポット型サービス	751,775	967,682	+28.7
	小計	7,530,064	6,982,340	△7.3
	プロモーション	144,808	118,215	△18.4
	小計	7,674,873	7,100,555	△7.5
	関連事業	534,214	451,284	△15.5
	合計	8,209,087	7,551,840	△8.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

飲食店販促サービスの売上高は、前期において加盟飲食店による大幅な減解約が発生しストック型売上の減少が続いたことを主因とし、前年同期比7.3%減の6,982百万円となりました。当社は大幅な減解約発生要因を、飲食店の事業環境変化への対応が遅れ、特に加盟飲食店への送客力が低下したことと認識しており、業績回復及び再成長のために、今期はネット予約の利便性向上と利用促進を通じ送客力の回復に注力することとしております。2018年7月に資本業務提携契約を締結した楽天株式会社との協業のもと、当第1四半期においては楽天スーパーポイントをフックとしたネット予約促進施策としてキャンペーンや特集を展開し、その結果、ネット予約件数の伸び率は前年同期比140%台で推移し、ネット予約手数料売上の拡大がスポット型売上の増加を牽引いたしました。なお同社とは5月に資本業務提携の強化に係る契約を新たに締結し、協業体制のより一層の強化を図っております。

またプロモーション、関連事業においては、飲食店販促サービスの業績回復へ社内リソースの集中を図ることを目的に事業整理の検討を進めており、一都三県のお出かけ情報メディア「レッツエンジョイ東京」は9月2日付で会社分割し新設会社の株式譲渡を実施することを決定いたしました。他方、訪日外国人向け観光情報サービス「LIVE JAPAN PERFECT GUIDE」は5月に災害情報の発信を強化し、引き続き掲載情報の拡充、サービスエリアの拡大等を進めることとしております。

費用面については、前期より提供開始した広告出稿やSNSをはじめとした外部メディアの運用など飲食店業務を代行する業務支援サービスに係る費用の発生を主因とし、売上原価は前年同期比12.5%増の2,684百万円となりました。他方、販売費及び一般管理費は、人材派遣や業務委託を中心とした経費削減により前年同期比8.4%減の4,787百万円となりました。

以上の結果、営業利益は前年同期比86.6%減の80百万円、経常利益は前年同期比85.0%減の90百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比84.7%減の61百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産については、前連結会計年度末と比べ785百万円減少し、23,011百万円となりました。主な増減内訳は、現金及び預金567百万円の増加、受取手形及び売掛金673百万円の減少、ソフトウェア610百万円の減少であります。

負債については、前連結会計年度末と比べ660百万円減少し、4,433百万円となりました。主な増減内訳は、賞与引当金382百万円の減少、未払金335百万円の減少であります。

純資産については、前連結会計年度末と比べ125百万円減少し、18,578百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上61百万円(増加要因)、剰余金の配当140百万円(減少要因)、投資有価証券の時価評価に伴うその他有価証券評価差額金の減少60百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の連結業績は第2四半期累計期間において営業損失2,000百万円、通期において同3,500百万円と予想しているところ、当第1四半期においては、ネット予約促進施策が奏功しネット予約手数料売上が順調に拡大したこと、業務委託を中心とした費用削減が前倒しで進んだこと、また広告宣伝費の投下を一部先送りしたことなどにより営業利益80百万円となりました。

第30回定時株主総会及び取締役会(6月19日)決議により大幅に変更した経営及び業務執行の体制の下、業績回復及び再成長に向けて引き続き課題の抽出と施策の検討・実施をあらためて進めているところであり、現時点で2019年5月13日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

今後、当期の業績予想についても精査し、公表すべき事項が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,630,364	8,197,689
受取手形及び売掛金	4,536,063	3,862,360
未収入金	1,636,447	1,585,382
その他	1,099,744	1,211,889
貸倒引当金	△298,993	△246,458
流動資産合計	14,603,626	14,610,864
固定資産		
有形固定資産	1,163,040	1,100,205
無形固定資産		
ソフトウェア	3,745,185	3,134,858
その他	205,042	243,449
無形固定資産合計	3,950,227	3,378,307
投資その他の資産	4,080,913	3,922,578
固定資産合計	9,194,181	8,401,091
資産合計	23,797,808	23,011,955
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	229,919	131,591
未払法人税等	168,574	56,229
賞与引当金	709,854	327,693
ポイント引当金	328,884	274,790
未払金	2,416,444	2,080,696
その他	925,868	1,284,834
流動負債合計	4,779,545	4,155,835
固定負債		
資産除去債務	313,286	276,332
その他	900	900
固定負債合計	314,186	277,232
負債合計	5,093,731	4,433,067
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,334,300	2,334,300
資本剰余金	2,884,780	2,884,780
利益剰余金	18,162,181	18,082,956
自己株式	△4,863,326	△4,863,326
株主資本合計	18,517,935	18,438,710
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	159,910	99,408
為替換算調整勘定	△14,884	△6,431
その他の包括利益累計額合計	145,026	92,977
新株予約権	41,113	47,200
純資産合計	18,704,076	18,578,888
負債純資産合計	23,797,808	23,011,955

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	8,209,087	7,551,840
売上原価	2,385,866	2,684,057
売上総利益	5,823,221	4,867,783
販売費及び一般管理費	5,225,094	4,787,413
営業利益	598,127	80,369
営業外収益		
受取配当金	2,948	2,987
未払配当金除斥益	—	2,419
その他	3,515	4,350
営業外収益合計	6,464	9,757
営業外費用		
為替差損	2,131	—
営業外費用合計	2,131	—
経常利益	602,460	90,127
特別利益		
新株予約権戻入益	85	—
特別利益合計	85	—
税金等調整前四半期純利益	602,545	90,127
法人税等	201,942	28,844
四半期純利益	400,603	61,282
親会社株主に帰属する四半期純利益	400,603	61,282

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
四半期純利益	400,603	61,282
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	58,075	△60,502
為替換算調整勘定	△6,796	8,452
その他の包括利益合計	51,278	△52,049
四半期包括利益	451,881	9,233
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	451,881	9,233

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、一部の連結会社において当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。